

時事新報

外國の仲裁と内國の平和説

今回の戰争に付き近來又外國仲裁云々の説あり事實無根の風説に相違なけれども畢竟かゝる風説の生ずるは世間の輿論が動もすれば外國人の舉動を皮相して其心事を誤認するが爲めなれば爰に一言して彼の疑惑を解くも自から亦無益の説に非ざる可し抑も日清の戰争は東洋の商賣貿易に非常の影響を及ぼして外國商人の利害を關係せしむるも大なれば彼等の身を爲りて考ふれば素より戰争を喜ばず苟も之を避くるの道あるに於ては百方、力を盡して平和の手段を試みるもそ當然のとされ既に今朝も未だ開戰に至らざる其前に於ては外國よりの申込にて和解を試みしは實際の事實なれど其事行はれずして遂に勝敗を見たるもとなれば今更ら漠然として同様の申込みを再びするの理由はある可らず且今度の事たる理非曲直既に分明にして勝敗の歴史も亦輪廓を失たず全局の觀點、我國に在るは公平の觀より見て何人も勝敗を容れる所なれば若しも此原仲裁を試みて平和の局を結ばしむるときは其成行は殆も日本不利を顧みずして事ら支那人の爲めに謀るものに異ならず斯る仲裁は到底行はれる相談にして強ひて之を試みんとする力をして干渉するの外手段なきとなれば此一戰に至りては外國人も自から自國の爲めに謀りて大に考ふる所なきとぞ得す戰争の爲めに商賣を害するの害は大なれども僅に一時の風浪にして忽ち平和回復の泰と持つ可りに然るに其一時を略能はすして強ひて結果の速ならんもとを欲し或は力を以て干涉するが如きは交換國の一方を敵にするの見悟を以て始めて断行す可き大事なり東洋の政略に深遠の處あると想する文明人が他年の不利を顧みずして是と日本間に結ぶる恩を爲さるは我輩の断じて保証する所なり單に我國の爲めに非ず文明眞自家の利害に訴へて深く自から憂慮す可き所のものなればなり左れ故外國仲裁の議は自下東洋の情勢に於て決して行はる可らざるふとして我輩の事ろ掛念に堪へるは如く自下商賣社會は外國の聲に影響せられて次第に不振を経はる所なり單に我國の爲めに非ず文明眞自家の利害に於ける平和説の發生なり毎度紙上にも述べたる實際には甚だしき苦痛なれども今後戰争の永續する可否試みに見よ外征の軍人が勇進奮闘するは日本國の國體を保護せんが爲めり即ち内に在る同胞兄弟の愛護の爲めに忠誠なる生靈を棄てし頃みざる者なり然れど其内に在る者が萬々一人専务にして僅に商賣不景氣の爲めに難を得るるも其の如くならずと謂れども不景氣を嘗めんと云ふが如き難いと謂はしては日本國民が全く一時の軍人として戰争後は結果を曉むれば前途の可否試みに非ずや然かののみならず其不如實を嘗めんと云ふが如き難いと謂はしては日本國民が全く一時の軍人として戰争後は結果を曉むれば前途の可否試みに非ずや然かののみならず其不如

の多聲想像の限りに非ず本年の末か晩くも明年春夏の項目出度く凱旋の號には日本國の名聲を世界に發揮すると同時に商賣貿易の發達策も非常にして戰爭中一時の苦痛は夢の醒めたると同樣、全く痕跡なしに至る可し要は唯暫時を辛抱して錢の事を忘るゝに在るのみ若しも然らず藍々たる苦痛の爲めに内に平和の説を生じて外國の仲裁をして其機會に乗せしむるが如きなどもあらんには大日本國の名聲を如何せん我輩は今度の外國仲裁を試みに來空前一大事として平和説の發生を豫防せんと欲する者なり

任

報

法科大學教授(後高宮官士等)佐藤英吉(第三等監督官)(後高宮官士等)

第一高等中學校教授(後高宮官士等)

第一高等中學校教諭(後高宮官士等)

○聖旨優渥　有権川參謀長官殿下を始め參謀本部員、軍令部員等は何れも去る六月三日朝鮮事變以來常宮、周宮の兩内親王慶不比昨十日御歸京はしく御下に御對話せられたり

○兩皇女御參内　皇太子殿下は一時九日御參内附陸

○伊藤、陸奥兩大臣の參内　伊藤總理、駒井外務の二大臣は昨日午前十時頃參内共に陛下に召して何事か奏上する處もあり首相は喜んで御對話せられて御對話して大本營に至り有権川官殿下に西宮の上正午時前退出

○來る十一二三日　晴天は大暑して既に平穡と白雲し在郷の我等はも頗るに北進して今や兩軍川を隔てて相對峙するもの有様となりれば平穡附近に於ける兩軍の大衝突は來る十二三

○新聞原稿檢閱の廢止　今日まで新聞紙の原稿を提出して事實に便りては

Attempts are being made by some of the European Powers to bring about arbitration between Japan and China in the Korean quarrel. Japan would be extremely foolish to listen to such suggestions, which are made entirely in the interest of Chung. The time has come for Japan to show herself worthy of her civilization and of her ambition. She is in Cores to-day for the benefit of the whole world, and her retirement therefrom would be tantamount to allowing the Hermit Kingdom to sink back to Chinese barbarism.

Japan has opened the ball. She has the sympathy of the strongest Powers of Europe, with the exception, perhaps, of England, and she should carry the great work she has undertaken through to completion. She should take no heed of those who desire peace for their own pecuniary ends. The struggle between Japan and China in Cores must be settled some time or other by the sword, and there is no time like the present to do it in.

Such a struggle might indeed give rise to European difficulties, but Europe is old enough to settle her own affairs.

韓文

日本は講和するに及ばず

歐洲諸國の中には朝鮮に関する日本の方針と仲裁せんとする者あれども日本が新る相談に耳を傾むるは國の趣なり何とぞ仲裁者は全く支那の利益の爲めにする者なればなり今日本が其文明を冠名心に背かざる

英國本は或は例外ならん)日本は諒(さと)めど其金固

難難と現はすの時機出來り候は今日公世界の利

益の爲めに朝鮮に在るものにして若しも彼はして一朝

過去するみどもかんばは試験試験を起したるに成は

西、漏泄、合衆國等伺れも誠にて同意を催はるゝは

然し故に今日自家一族の利害の爲めに平和を希望する

者が仲裁を試るも日本は決して之に取合ふ

るを以て決せる可らざるものにして之を決する

に今日の如き好機会は復た再びある可らず成は

西の國は眞正の眞面目に眞廉と眞節の原因と爲めや

れる可らざるを聞く歐洲は自ら自身の事を始末し能は

る者なれば何とぞおもて歐洲は自ら自身の事を始末し能は

る者なれば何とぞおもて歐洲は自ら自身の事を始末し能は

る者なれば何とぞおもて歐洲は自ら自身の事を始末し能は

る者なれば何とぞおもて歐洲は自ら自身の事を始末し能は